

〈お願い〉

3月25日号は、3月20日～23日にかけて行われる「ほくほく線」開業関連事業を掲載するため、発行日を3月26日に変更します。ご了承ください。



- ▶特集 ほくほく線(シリーズ№2) — 1~7
  - ▶市民サービスの充実 — 8
- ▶ホーム・青年学級受講生募集 — 9
  - ▶市民のページ — 10・11
  - ▶スポットNEWS — 12・13
- ▶お知らせ・インフォメーション — 14・15

**市報**  
**とよかまち**

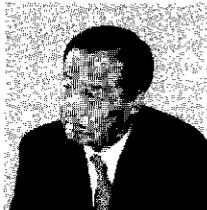
**3/10** №485  
1997年・平成9年

■発行/十日町市役所  
 〒948新潟県十日町市千歳町3丁目3番地  
 TEL 0257-57-3111 FAX 52-4635  
 ■編集/企画人 新潟広報広聴係

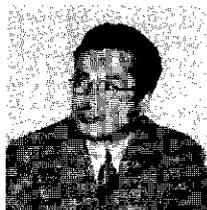
**座 談 会**

3月22日(土)の「ほくほく線」開業を市民の皆さんが、それぞれの立場で思いを新たにし、期待しながら待っています。2月22日(土)、市役所に8人の皆さんからお集まりいただき、開業への思いを語っていただきました。2ページから5ページで座談会の様子をお知らせします。

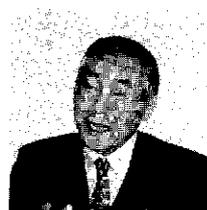
**ほ く ほ く 線**



**山口博子さん** (主婦代表・泉町)  
市民みんなが出資者なんだということ意識することが大切だと思っています。



**高橋俊之さん** (商工会議所・商業部会事業委員長)  
開業売出しイベントで大型店の皆さんと初めて連携しましたが、画期的なことだと考えています。



**本田欣二郎** (十日町市長)  
「ほくほく線」開業の好機を生かし、交流とふれあいのあるまちづくりを進めていきます。

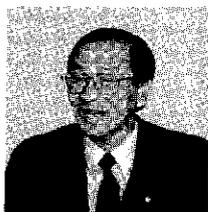
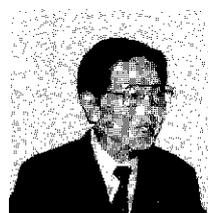
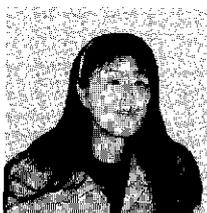
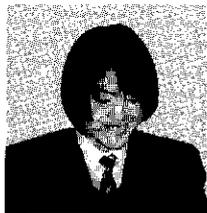
**大熊孝夫さん** (北越急行(株)専務取締役)

会社のメインは、地元の鉄道です。百点満点でないにしても満足いただけるタイヤを組みました。

**小島貞義さん** (織物工業協同組合・営業担当者会議会長)  
格段に便利ですから、私も業界は全社が「ほくほく線」を利用するつもりになります(笑)。

**大島直子さん** (国際情報高校2年生・本町6-2)

上越を含めて新潟県をPRすることができ、県外との交流も盛んになると思います。



**司会 関口弘治** (地域開発室長)

市民待望の一番列車が間もなく走り出します。十日町も大きく変わるでしょうし、変えていかなければなりません。「ほくほく線」に寄せる期待、マイルール意識のことや利用促進について皆さんのご意見をお聞かせください。



まず初めに、大熊専務さんから「ほくほく線」はどんな鉄道なのか、また開業に向けてどんな準備を進めているのかを、市長からは、駅周辺の施設整備のこと、開業イベントのことについて、お話をさせていただきたいと思います。

### ■大熊専務 安全な鉄道を作り上げるために全力投球中

ほくほく線の始まりは、驚いたことに昭和の初めです。昭和十一年に松代町に県下で2番目の乗合自動車が始まりましたが、冬はどうしようもなく、鉄道でなければ駄目だと気づいたことに遡ります。そして建設運動が始まり、37年に日本国有鉄道の予定線となり、43年から工事が魚沼側から始まりました。その後、国鉄再建法の施行により工事が5年ほど中断しました。ご承知のように十日町市を先頭に沿線の熱意により59年に第三セクターの北越急行線が出来て、ようやく再開となりました。

当初は犀潟く六日町間で数往復のジーゼルカーを運転する計画でした。その後、全線が高架で踏切りがないということで、首都圏と北陸圏を高速で結ぶという国の方針が出され、在来線では一番早く走る高規格の鉄道に変更されました。鍋立山トンネルが世界最大級の難工事であったことなどから計画が遅れてしまいましたが、ようやく開業を迎えることができました。

開業に向けての準備ですが、「まっとうな、安全な鉄道を作り上げることに全力投球している」とことを、ご理解いただきたいと思います。30往復60本の電車が通るわけですが、今日現在54本を動かしています。どんな吹雪の中でもほぼ定時ダイヤで、安全に走行できるように試運転を行っている最中です。

### ■本田市長 開業イベントに皆さんも参加してほしい

皆さんもご覧になってお分りのように、沿線の拠点駅にふさわしい整備を進めてきました。西口広場は約9千平方メートルですが、バスやタクシーが発着するロータリー広場、各種イベントができる多目的広場、50台収容の無料駐車場を備えた駅前広場となっています。藤巻秀正先生制作のミニチュメント「大地の響」、姉妹都市のコモ市庁舎をモチーフにした時計塔は、新しい十日町のシンボルになるのではないかと期待しています。

一方、東口広場には約2千平方メートルの和風庭園を造りました。また東西を結ぶ地下連絡通路には、壁面に市芸術協会会員の方々がデザインしたタイル壁画と各種展示が可能なディスプレイウィンドーも設置してギャラリーとして利用できるようなっています。しんぎ駅、美佐島駅にもそれぞれ駅前広場と待合室が出来ています。

イベントについては昨年8月に、ほくほく線開業記念事業実行委員会を立ち上げて、プレイベントや開業PRを積極的に行ってきたところで、間もなく開業となるわけですが20日には地下連絡通路の渡り初め、21日には市主催の祝賀会、当日の22日には十日町駅ホームでの列車到着式、市民パレード、沿線全体のしゅん功開業式・祝賀会を計画しています。

また東口側では、駅通りを歩行者天国にして染織体験広場や、和風庭園での野点など、きもののみち十日町をPRをすることになっていますし、西口広場では、妻有郷4市町村の物産販売、ほんやら洞、雪遊びコーナーなど、雪の十日町をイメージした賑わいを演出する計画です。しんぎ駅、美佐島駅の各広場でも開業まつりが計画されており、市民あげて開業を喜んでもらいたいと願っています。

大熊専務さんや市長のお話を聞きますと開業の日がより一層待たしく感じられますが、皆さんそれぞれの立場で開業に寄せる期待をお聞かせください。

### ■高橋さん

#### 開業は町を良い方向に変えるキッカケです

高架橋を走る電車を見て十日町みたいではないな、と思ったのは私だけではないと思います。今年の雪まつりの雪像作品に、ほくほく線を題材としたものが目に付きましたが、大勢の市民の期待と関心のあらわれではないでしょうか。

当間高原リゾートがオープンしましたし、高田町通り、昭和町通りも新しい街並に変わっています。今年の暮れには駅通りと本町4丁目のアーケードも改修されます。十日町の様子も本当に変わっているんだなと実感しています。

ほくほく線の開業は、この町を良い方向に変えていかなければならないという気持ちを持つ、良いキッカケになっていると思っています。

### ■小島さん

#### 冬場の悩みが解消し経費節減にもなります

私も業界は長いこと低迷を続けてきましたが、今年度ようやく下げ止まりになりました。原因は様々あるかと思いますが、交通が不便なために「十日町は山の中だ」というお客様の潜在意識も一因かと思っています。開業により格段に便が良くなるわけですから、売上げ増につながるのではないかと期待しています。

逆に私たちが東京、大阪、京都等に出かけることも頻繁にあります。湯沢まではバスが乗用車で行っていただけですが、冬場は八箇所がネックで新幹線に乗り遅れそうになったり、乗用車による事故の心配もありましたが、こうした悩みが解消



ほくほく線キャラクター「ホックン」  
応募総数2,689点（作品総数1,308点）  
の中から、親しみやすい愛称という意  
見で決定しました。



されるとともに、一社当たり数十万円の経費節減になります。というのは、ガソリン代と湯沢駅の駐車料金が不要になるからです。私も業界は、全社が利用するようになると思います。

### ■ 山口さん

#### 子供たちが帰ってきたくなるような町に

東京にいる息子が2月に帰ってきましたが、午後から予定が入り戻ることになったんです。バスと新幹線の時間を調べて乗り継ぎに20分ほど余裕がありましたので安心していましたが、十日町駅前を出る時にすでに5分遅れになりました。ですから息子が東京に着くまで心配しました。正直、ほくほく線があればなと思ったんです。

高橋さんがお話ししましたが、開業によって十日町が発展してほしいと願っています。息子には帰ってきてもらいたいですね。でも、今の段階では将来を考えると、帰ってこない方がいいかなという不安もあります。子供たちが帰ってきたくなるような、帰ってこられるような町に変わることほくほく線に期待しています。

### ■ 大島さん

#### 行動範囲も視野も広めることができます

上越方面から32人が入学しています。この人たちは寮に入っていますが、休日に帰省する時は長岡回りになります。ほくほく線が通れば六日町回りで近くて便利になりますし、交通の便であきらめていた人たちが自宅から通えるようになりますから、通学圏も広くなると思います。

また若い人たちは、今までコンサートやショウピング、映画に長岡や新潟に行っていました。上越や金沢が近くなりますから、行動範囲が広がり視野を広めることができます。そして、これから私たちが受験や就職で関東に行った時に、上越を含めて新潟県をPRすることができて

との交流も盛んになると思います。

### ■ 本田市長

#### 高速交通体系の遅れも半分は解消します

十日町圏域は、残念ながら高速交通体系から外れた地域になっていました。

十日町は、織物の景気が良かったところは人口が増えていきましたが、売上げが下降線をたどると同時に人口も減りだしました。人口減に歯止めをかけようと新たな企業誘致の努力をしてみました。高速交通体系から外れていたことが障害になってきたことは事実です。そこに、ほくほく線が、ローカル線ではなく特急電車が通るようになるわけですから、この障害も半分は解消されたことになりました。地域高規格道路も何とかめどがついてきたところなんです。そうした意味で、市としては開業に大変期待しています。

現在、交流人口を増やすことに力を入れていまして、ほくほく線を積極的に活用していく方法を考えています。山口さんから子供の将来のお話がありました。雇用場の確保についても十分に活用していかなければならないと思っています。

### ■ 大熊専務

#### 開業のインパクトを生かす町は伸びます

私は北越急行線に来る前はJRにいましたが、鉄道の開通に、これほど力を入れてくれた地域は見たことがありませんでした。沿線の市町村で支えてもらっているわけですから運命共同体だと思っています。ですから市町村の皆さんと、私も北越急行線が手を携え協力していくことが大切だと考えています。

北越急行線は開業までの経過から、二つの顔を持つています。一つは首都圏と北陸圏を高速で結ぶ鉄道という顔です。もう一つは地元の鉄道という顔で、これが会社のメインです。JRと交渉を

しながら地元で便利な鉄道にとダイヤ編成に取り組んできました。

ですから、私も皆さんに期待したいことは、とにかく利用していただくことです。百点満点ではないにしても満足いただけるダイヤを組んだつもりです。大島さんから国際情報高校のお話がありました。十分に配慮しています。

もう一つの期待としては、十日町に降り立つてもらうには、どうしたらよいかを市や市民の皆さんと一緒に考えていくということです。開業というインパクトのある時にきちんとやった町は必ず伸びます。良い例が大宮です。上越新幹線の開業と同時に始め、今日の繁栄につながっています。

大熊専務さんから利用していただきたいというお話がありました。自分たちの鉄道として、思い入れを深く感じてもらえるようにすることが必要ですが、市民のマイレール意識を高めるには、どのようなことをしたらよいでしょうか。

### ■ 山口さん

#### 毎年3月22日を開業記念日にしては

一番のポイントは、市民みんなが出資者なんだということ意識することが大切だと思います。ですから、市民が参加するイベントを計画したらよいと思うんです。

たとえば、毎年3月22日を開業記念日として駅舎や広場をみんなで清掃したり、お花を飾ったりしたらどうでしょうか。参加することによって自分たちの駅、鉄道だと感じていただけるようになると思います。

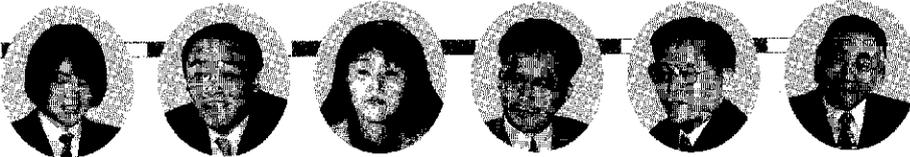
### ■ 大島さん

#### 若い人たちも積極的にイベントを計画して

まず、私たちが積極的に広場や施設を使ったり



シンボルマーク  
2重橋円は線路を表現し、三連星は第3セクターとしての集合体や線路軌道走る電車をモチーフとしています。



し、市外から若い人たちが大勢参加するようなイベントを計画してほくほく線を利用することも、自分たちの鉄道であるという意識につながると思います。

また、修学旅行や老人クラブの旅行に利用してもらったり、観光会社からも旅行の企画をたくさんしていただいたいと思います。みんなで乗って、ほくほく線がすばらしい鉄道であることを理解したいと思います。

■小島さん

まず一度私たちが乗ってみよう

4月9日から求評会が始まりますが、織物組合では全国津々浦々のお客様に、交通の便が良くなりましたのでぜひ来てくださいと宣伝するとともに、また来ていただけるような研究をしているところです。

私たち市民みんなが、とにかく一度乗ってみることだと思えます。そして二度、三度と乗ることに便利さを実感していくのではないかと考えています。そうすれば、お客様に自信を持って勧められるようになると思えます。

■高橋さん

定期的イベントを通して意識を高めたら

商業者も出張があるわけですが、ほくほく線を利用するようになると思えます。のぼり旗を立てたり、ペナントを下げたりして開業PRに協力していますが、開業し実際に利用することによって、またいろいろイメージが浮かんでくると思えます。今までも様々な売出しをしてきていますが、今やっている開業記念の売出しには大型店の皆さんにも参加、協力していただいています。初めてのことで画期的なことだと認識しています。これからも連携して、マイルール意識を高められるようなイベントが定期的に行ければと思っています。

■本田市長

意識の盛り上げは市の責任でもあります

地元の方々には利用していただけたらと思っておりますので、課題は外の人たちにどのようにして乗って来ていただくかということです。そうした意味でのマイルール意識を作っていくかなければなりませんし、また市の責任でもあると考えています。

さらに、この圏域は東京方面と北陸圏への便は良くなりますが、新潟方面との連絡を良くしていくことが必要です。ですから飯山線の活性化、利便性の向上も大切な課題だと考えています。

市民の皆さんからも利用していただき、さらには外からのお客様を多く呼び込むための具体的な方法、アイデア、夢のあるお話をぜひお聞かせください。

■大島さん

一日乗り放題キップを販売してみたら

博物館、星と森の詩美術館、あじさい公園、二千年蓮などをPRしたらいいと思えますし、当間高原リゾートで大きなジャズフェスティバルなどを開けばいいと思えます。

それから以前、祖父母が北海道旅行をした時に観光タクシーの運転手さんが親切にしてくれたというところで、大変喜んでいました。こうしたことも取り入れてほしいと思えます。そして一日乗り放題キップを販売してみてもどうでしょうか。

■小島さん

伝統あるきもので魅力づくりに努力を

とにかく便利になりますから、お客様に案内がしやすくなります。当然販売に結びつけたい願望がありますが、伝統あるきもので十日町の魅力づくりに取り組んで考えています。

くりができないかと考えています。

ところで6月に社内旅行を計画していますが、ほくほく線を利用して金沢方面に行きます。こうした会社やグループが増えてくると思います。市長さんとお話したように、外から入って来る人をいかにして呼び込むかを考えなければならぬと思います。きものは、その材料になると思っております。

■山口さん

染色体験広場をいろんな施設に計画しては

昨年の雪まつりの「ほくほく線PRコーナー」に、きものまつりのパネルが展示されましたが、パネルを見て「こんな、まつりもあるんですね」と私に話しかけた方が、きものまつりにも来てくださいました。きものまつりの染色体験広場は人気がありますから、いろんなイベントの時や、たとえばベルナティオやクロス10などの施設で体験できるようにしたらどうでしょうか。

作品は市で保管しておき、枚数が集まったらタペストリーにして駅に展示したり、吹流しにして信濃川の鉄橋にかけてみたらどんなものではないか。このように使われれば、染めた皆さんは見て来てくださると思えます。

■高橋さん

市内巡回バスを導入したらどうでしょう

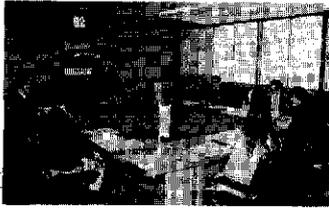
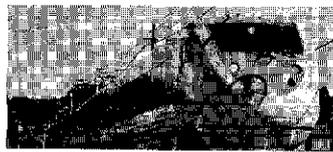
市内巡回バスを導入したらいいかなものではないか。具体的には十日町駅から駅通り、本町通り、下島バイパスを回ってクロス10、本町通りから駅へと、駅を起点とした内回り、外回りの巡回バスです。市民の足にもなりますし、また近隣町村や観光客の皆さんが行動するのに役に立つと思えます。

ほくほく線を横のライン、飯山線を縦のラインとして、それが交差する十日町としての魅力を発



### スノーラビット

北越急行のスーパー特急に  
取付けられる編成愛称ロゴプレート  
「SNOW RABBIT=スノーラビット」



揮できる機能が出せ、ほくほく線だけでなく、飯山線沿線の人にも便利で、十日町に来やすいという飯山線の利用促進にもつながると思います。

### ■本田市長 お客様を迎える「もてなしの心」を教育

多くの皆さんから利用していただくために、ソフト・ハードの両面から力を入れていかなければなりません。そのために当間高原リゾートや、駅周辺の整備を進めてきましたが、今後は平成10年度を初年度とする新長期発展計画に基づいて、整備を進めていくことにしています。

しかしながら施設整備には大変な費用がかかりますので、各団体からイベントや大会等の誘致による十日町の売り込みなどをお願いしているところです。市でも北信越市長会を誘致し、5月に開催することになっています。

大島さんから観光タクシーのお話がありました。観光協会にボランティア・ガイドを検討してもらっていますし、おいでになった人に気持ちよく帰っていただく「もてなしの心」を義務教育や社会教育の中で育てていけるようにしたいと考えています。

一昨年、近隣6市町村で越後妻有郷観光協議会を組織しましたが、ほくほく線の開業をにらんだもので、点から線への観光につなげようというものです。また4月からベルナティオに定期バスの運行を始めますし、観光協会に観光バスのルート設定をお願いしているところです。

### ■大熊専務

#### 関西からの問い合わせがいつはあります

ほくほく線は、全国で37番目の第3セクター鉄道です。これまでの36社で黒字経営の会社は4社だけです。黒字会社には特徴があり、一つは大都市圏に隣接し通勤輸送として利用されている鉄道

です。もう一つは、ほくほく線と同じようにJRの特急列車が乗り入れをしている鉄道です。ほくほく線もそういう意味では、多くの特急が乗り入れている経営面で大きなプラスになっています。

十日町は、きもの町ですが単に生産地であるというだけでは魅力にはなりません。小樽はガラス細工が公開され、見ることも体験もできます。ですから大勢の人が訪れるんです。十日町も、きもの公開がぜひ必要だと思います。最近、旅行者は企画の種切れになっていきますから、今ある産業や伝統・文化をうまく材料として宣伝することです。たとえば、雪まつりです。ある一定期間、沿線すべてで開催するというように、雪まつりを組織的に見直してみるのはどんなものでしょうか。その期間は「ほくほく線」を「雪まつり線」に名前を変えてもいいと思います。

今、一番問い合わせの多いのは関西からなんです。関西から見ると大阪からレールがつながると見えています。知恵を出し合い、そして市長さんがお話した「もてなしの心」が備われば、十日町の魅力が出てくると思います。

たぐさんの「意見やアイデアをいただきありがとうございます。ほくほく線の利用促進やまちづくりに生かしていきたいと思っております。せっかくの機会ですので、何か質問等があればお話しください、お答えをさせていただきます。本日の懇談会を閉じさせていただきます。よろしくお願いいたします。」

■大島さん 津南の友達が飯山線を利用して十日町から通学したいといっています。接続はどうなんでしょうか。また駐輪場はあるんでしょうか。

■山口さん 普通車両はワンマンカーですが、乗り降りは簡単なんでしょうか。

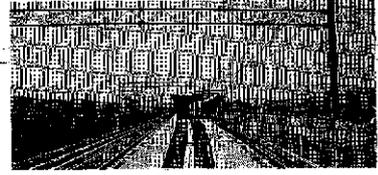
■小島さん 申し分ないダイヤですが、このダイヤが改正時も続くようにぜひお願いします。

■高橋さん 高架下は、どのように活用するんですか。商店街では、飯山線を使ってミスターリー車などを企画したことがあります。そうした企画をぜひ検討していただきたいと思っています。

■大熊専務 飯山線との接続も配慮していますから通学には大丈夫です。ワンマンカーはバスと基本的にまったく同じです。心配いりません。ダイヤが不便にならないよう、私も地元元の鉄道としてがんばりますので、皆さんからも大いにPRしていただき、利用増にご協力ください。また、この場をお借りしてお願います。特別列車は、ほくほく線内であれば問題ありません。

■本田市長 高架下の活用については、所有者が現在は鉄道建設公団のため勝手に使うことができません。ゲートボール場や子供たちの遊び場にして欲しいなどといった要望があります。また利用しないのはもったいないではないか、といった声が出るのも理解しています。何とか有効に活用できるように、お願いをしていきたいと考えています。駐輪場はできます。

私も試乗会で乗せていただきましたが、ロングレールですので、静かなうえに揺れませんから乗り心地は満点です。特急グリーン車は各座席にテレビが付いています。沿線の皆さんにも評判が良く、利用は高まると思います。いづれにしても外からの利用客を、どのようにして増やしていくかがポイントになってきます。自分たちの鉄道ですから、皆さんと一緒に考えながら努力していきたいと思っています。本日はお忙しい中をご出席いただき、ありがとうございます。

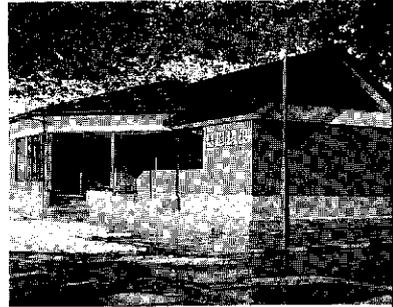


ホームに埋め込まれた観光宣伝タイル  
30×30cmの大きさです

## 市内の3駅を紹介します

# それぞれに 十日町らしさを出した駅

### 美佐島駅 (沿線で唯一の地下駅)



うな駅にと整備されました。

主な施設としては、待合室・展示スペース・トイレなどを含んだ駅舎、普通車12台・バス2台が駐車できるスペース、そして水と緑を活用した憩いの広場などが整備されています。

美佐島駅は、沿線最長の赤倉トンネル(10・5km)内にホームを持つ地下駅です。そして、立正佼成会開祖であり名誉市民でもある庭野日敬先生の生誕の地、美佐島地域の玄関口になる駅です。そこで、地域住民や会員の方々をはじめ多くの人たちから親しまれ、この地を訪れた人たちの心のふるさとなるよ

### しんぎ駅 (地域密着型の要望駅)



地域住民の憩いの広場としても活用できます。

主な施設としては、待合室・トイレなどを含んだ駅舎、普通車7台が駐車できる駐車スペース、そしてつつじが植えられた花壇や芝生の広場などが整備されています。

赤倉トンネルを抜け、市街地を遠望する位置にあるしんぎ駅。この駅は、市街地に近く宅地化が進む新座地区とその周辺の人たちの通勤・通学・買い物などの利便性を図るため、沿線内に三つある要望駅の一つとして建設されたものです。開通によりますます住宅地などとしての地域発展が期待されるとともに、

### 祝 開業記念事業

※東西連絡通路開通式(20日午前10時)

内容 テーブルカット、市芸術協会会員によるタイル壁画の一般公開、ギャラリー展  
※市開業祝賀会(21日午後6時)

場 所 ラポート十日町

※到着式(22日午前9時35分～10時5分)

場 所 ほくほく線十日町駅ホーム

内容 テーブルカット、くす玉割り、ミス

雪まつりによる運転手への花束贈呈ほか

※パレード(22日午前10時10分～10時50分)

場 所 JR十日町駅～クロス10

内容 オープンカー・鼓笛隊などの行進

※しゅん功開業式・祝賀会

(22日午前11時～午後12時45分)

場 所 クロス10

※NHKラジオ公開番組

(4月18日(金)午後6時)

場 所 クロス10大ホール

番組名 ふるさと自慢うた自慢

ゲスト歌手2名

※記念乗車券発売(6枚セット2,000円・ほくほく線十日町駅・2月28日(日)～)

※エコーハガキ発売

(十日町郵便局・3月10日(月)～)

※祭提灯の掲出をお願いします

開業を祝い、各家庭で3月21日(金)午後6時～23日(日)午後3時まで、祭提灯の掲出にご協力ください。

### 祝 開業まつり

※ほくほく線十日町駅舎内

①妻有郷インフォメーションの開設

22日午前8時30分～午後6時

23日午前8時30分～午後3時

②雪割草のプレゼント(十日町駅に降りる遠

来のお客さんに) 22日午前9時30分～

③軽音楽の演奏

22日午前10時～11時、正午～1時

④花いっぱい歓迎(当圃園原リゾート園)

※ほくほく線十日町駅前広場

22日午前9時30分～午後5時

23日午前9時30分～午後3時

①ほんやら洞・田舎の味コーナー

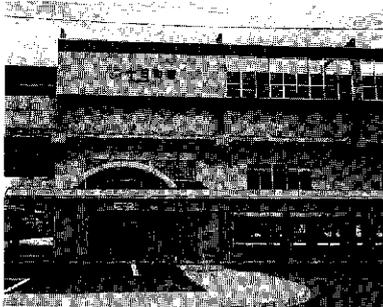
②雪像作品の展示

③雪遊びコーナー

④竹細工・わら製品等の販売



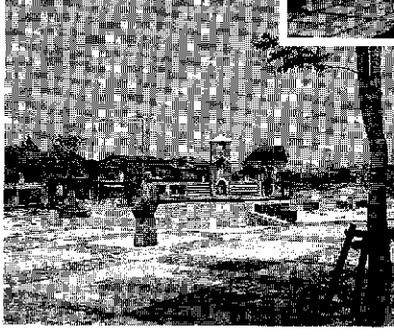
# 十日町駅 (沿線の中核・特急列車の停車駅)



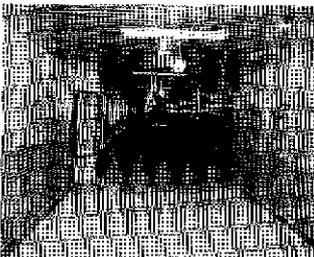
十日町駅は、特急列車も停車する沿線の中核駅です。駅前広場は、シェルターやロードヒーティングなども施された克雪型。隣接する多目的広場は、四季を表現した四つのエリアで構成され、姉妹都市コモ市の旧庁舎の一部を模した時計塔や噴水を配した水辺空間、イベント開催を想定したオープンスペースなどを配置。さらに、駐車場は普通車50台が駐車できます。

そして、芸術協会の方々の壁画を見ながら東西連絡通路を渡ると東口へ。ここには東公園として、織物のまちにふさわしい着物姿の似合う和風庭園が整備されています。

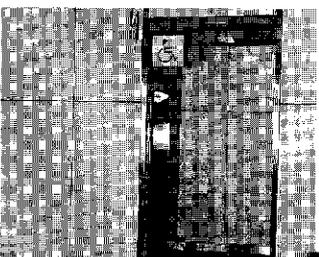
**雪に配慮した設計** ◁  
駅舎からは連続してシェルターを設置し、バスやタクシー乗り場まで雪にあたらずに行けます。また、歩道にはイタリア産輸入石材を使用しています。



**多目的広場** ◁  
十日町の四季をイメージしている多目的広場には、石彫シンポジウムで製作された作品も配されています。また各種ライトにより、「夜間光景」の演出も行っています。

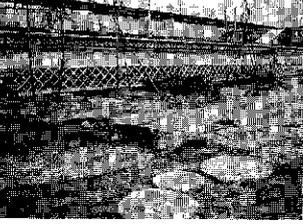


**東西連絡地下道** ◁  
市芸術協会会員の方々の作品が目を楽しませてくれます。また、展示ギャラリー2か所が設置されています。

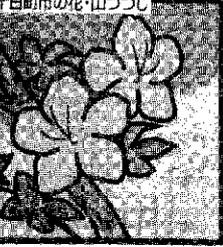


**身障者用施設** ◁  
ほくほく線のホームは3階、身障者にも配慮したエレベーターを設置。また、身障者用トイレも設置され、弱者に配慮した造りになっています。

**東口公園** ◁  
織物のまちをイメージした和風庭園(東屋、和風の門、土塀等)を整備。また、ステージ付きのイベント広場では各種イベントも開催できます。



**ホームは215m** ◁  
ホームには十日町らしさを出すため、市の木、市の花などを含む14種類の観光宣伝タイルが埋め込まれています。また番線表示には、きものデザインが施されています。



- ⑤妻有郷土産・民芸品販売コーナー
- ⑥記念郵便セット・テレカ等の販売
- ⑦ステージ(時計塔)での催し
- ⑧フルトラマンティガショー  
(22日午前10時30分〜11時30分)
- ⑨西部地区振興会開業まつり(カラオケ大会、甘酒無料サービス等 22日正午〜)
- ※JR十日町駅前・駅通り  
22日正午〜5時、23日正午〜3時
- ①歩行者天国(駅前広場・昭和町交差点)
- ②露店市(駅通り商店街)
- ③駅弁販売コーナー
- ④沿線町村地酒試飲コーナー
- ⑤フリーマーケット  
(特設ステージでの催し)  
・大抽選会(ほくほく線開業記念セール実行委員会主催・22日午後1時〜2時30分)  
・ウルトラマンティガショー  
(22日午後2時30分〜3時30分)
- ・開業を祝う夕べ(饅頭、振舞酒、アトラクション・22日午後3時30分〜5時)  
・カルロス・トチギモのまねショーほか(23日午後1時〜3時)
- ※東口公園 22日午前10時30分〜午後3時
- ①無料茶席
- ②染色体験広場
- ※しんざ駅前広場  
22日午前8時〜午後4時  
23日午前9時〜午後2時
- ①駅及び駅前広場完成祝い
- ②地区開業祝賀パレード
- ③東小学校児童の絵画展
- ④模擬店
- ⑤スノーチュービング大会
- ⑥もちつき大会  
※美佐島駅前広場  
22日午前8時30分〜午後3時  
23日午前8時45分〜正午
- ①開業セレモニー
- ②記念品贈呈
- ③もちつき大会
- ④わら細工、美佐島ミニ博物館
- ⑤カラオケ大会
- ※フリーマーケット出店者募集  
22日・23日に、駅通り歩行者天国で開催する「フリーマーケット」の出店者を募集しています。問い合わせ・駅通り商店街振興組合(ハギヤ 52-2839・ハトヤ 52-12640)へ。

# 市民サービスの充実、拡大に向けて



民票の写しや戸籍謄抄本の申請がで  
きます。

■設置場所 市役所当直室（庁舎裏  
職員玄関入口）

■受付時間 平日・午後5時15分～  
午後10時 土・日曜日・祝祭日…  
午前8時30分～午後10時

■申請できる人

①戸籍・除籍・改製原戸籍の謄抄  
本：本人または直系親族（夫・妻・  
子・孫・父母・祖父母）  
②住民票の写し：本人または同一  
世帯員

■留意する物  
①印鑑②80円切手と同額の現金③  
手数料（除籍・改製原戸籍の謄抄  
本は750円、戸籍謄抄本は45  
0円、住民票の写しは300円）

■証明書の交付方法 申請日の翌日  
に処理して本人宛に郵送します。  
ただし、翌日が休日ときは休日  
明けになります。

## 電話による予約

■金曜予約、土・日曜交付

開庁時間に来られない人は、本人  
か同一世帯員に限り、住民票の写し  
の電話予約ができます。金曜日に予  
約すると、土・日曜日に市役所当直  
室で交付されます。

## 戸籍謄抄本の

配送サービス

休日・夜間専用のサービスコーナ  
ー（市役所当直室）で、いつでも住

## 休日・夜間の

サービスコーナー

第一種身障者手帳所持者、病床高  
齢者で、市民課や出張所へおいでい  
ただけない人に、住民票の写しや戸  
籍謄抄本等の配送サービスを行いま  
す。

## 市民課窓口で

50円切手を販売

年金証明書用ハガキにはる50円切  
手の販売をしています。市民課窓口  
では、高齢者や障害者等の身体の不  
自由な人に販売しています。その他  
の人は、売店（市役所地階）と社会  
福祉協議会（市役所一階）で取り扱  
っています。

## 郵便による申請

■郵便局で申請できます  
市外の人で、戸籍の謄抄本や住民  
票の写し等の必要な人は、郵便で申  
請ができます。

あらかじめ市民課へご相談くださ  
い。また、市内の郵便局でも備え付  
けの申請書に記載して交付申請がで  
きます。

## スキー

# 全国大会の結果

スキー王国新潟県。その  
中でもとりわけ十日町市の  
選手は、毎年全国大会で活  
躍しています。

- ◆第46回全国高等学校スキー大会  
（2月5日～8日、岩手県安代町）
- ▼男子10kmクラシカル  
8位 春日 寿（総合高3年）
  - ▼男子15kmフリー  
3位 春日 寿
  - 10位 桑原和幸（十高1年）
  - ▼男子リレー（10km×4人）  
3位 十日町高校（高橋明3年、  
上村孝二3年、桑原和幸1年、
- ◆第52回国民体育大会  
冬季大会スキー競技会  
（2月21日～23日、秋田県鹿角市）
- ▼距離男子少年15km  
4位 春日 寿
  - 9位 桑原和幸
  - ▼距離成年男子A15km  
9位 佐藤成展（早稲田大3年）
  - ▼距離成年男子B15km  
4位 山田 久（十日町地域消防署）  
7位 佐藤昭則（十日町地域消防署）
  - ▼大回転成年男子B  
3位 後藤伸昭（ホンマ科学館）  
6位 裾沢俊明（新井高校教員）

## 4月から

# 国民年金保険料が変わります

国民年金保険料が、4月から月額  
1万2千800円（500円増）に引き  
上げられます。付加保険料は月額4  
百円が変わりません。

■便利でお得な「前納制度」納め忘  
れを防ぐだけでなく、大変お得です。  
1年間前納した場合と毎月納付した  
場合とは、こんなに違います。

	前納した場合	毎月納付した場合
毎月の納付額	15,300円	15,800円
1年間納付額	149,880円	154,570円
割引額	3,700円	3,830円

前納を希望する人は、4月1日（火）  
までに市民課年金係に申し込んでく  
ださい。8年度以前から前納してい  
る人は前納者扱いになりますので、  
申し込む必要はありません。

■国民年金保険料は納めましたか？  
20歳以上60歳未満の商工業者、農  
業者などの自営業者や学生は「第1  
号被保険者」となり、国民年金に加  
入して保険料を納めなければなりま  
せん。保険料を未納のままにしてお  
くと、年金が減額されたり、受給で  
きなくなったりすることがあります。  
もう一度納め忘れがないか確認し、  
3月中に納めましょう。

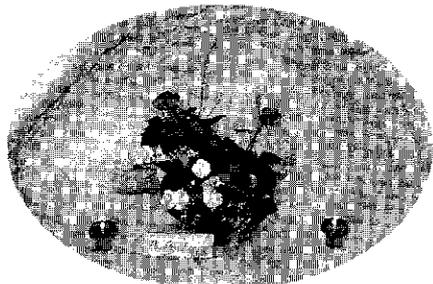
■問合せ 市民課年金係



## 青年学級生を募集

- 期間 平成9年4月～10年3月
- 開級式 4月10日(木)午後7時～
- ところ 十日町市公民館
- 対象 30歳までの独身青年男女
- 経費 2,500円(教材費等は自己負担)
- 問合せ 十日町市公民館(☎57-5011)へ。

コ ー ス 学 習	焼きもの	日常の器をつくり、潤いのある暮らしを見つけます。
	美術	水彩画、油絵、イラストの技術を学びます。
	シネマ&ビジュアル	映画の制作技術を学び、オリジナルのビデオ作品を制作します。
	パソコン	パソコンの操作、マルチメディア、インターネットなどを学びます。
	エンジョイックキング	調理実習を通して、健康を守る食生活を考えます。
	エンジョイ イングリッシュ	初級の英会話を学びます。
手 話	手話	手話の基礎を学習し、手話を必要とする人への理解を深めます。
	軽楽器	リコーダーなど軽楽器の演奏技術を学びます。
自治会活動	新人歓迎会、サマーキャンプ、公民館まつり、クリスマスパーティー、雪像づくりなど楽しい行事がたくさんあります。	



## 青少年ホーム「受講生」募集

～ あなたも仕事以外の何かにチャレンジしてみませんか～

- 受講資格…市内に在住・勤務している18歳～30歳までの勤労青少年男女。
- 申し込み…3月17日(月)から受け付けます。定員になりしだい締め切ります。  
申込み時に保険料500円と利用者協議会費500円をいただきます。
- 合同開講式…4月14日(月)午後7時～ 勤労青少年ホームで。
- 問い合わせ…勤労青少年ホーム(学校町1 ☎57-8918)へ。

コース名	長期コース				中期コース	短期コース	
	花道	茶道	料理A	料理B	簿務兼付け	硬式テニス(初級)	エアロビクス
講座名	花道	茶道	料理A	料理B	簿務兼付け	硬式テニス(初級)	エアロビクス
期間	4月～3月	4月～3月	4月～3月		4月～12月	5月～8月	4月～8月
回数	23回	38回	18回		26回	12回	13回
曜日	主に第2・4木曜	毎週月曜日	第1・第3水曜	第2・第4水曜	毎週金曜日	毎週月曜日	毎週月曜日
時間	19:00～21:00	18:30～20:30	18:30～20:30		19:00～21:00	19:30～21:30	19:30～21:30
募集人員	25人	15人	15人	15人	15人	30人	20人
場所	講習室	和室	料理室		和室	市民体育館	軽運動場
教材費	月額3,000円	年額10,000円	月額1,200円		9か月10,000円	4か月2,500円	5か月2,500円
講師(敬称略)	太田千代子	徳永久美子	高梨泰子		丸山幸枝	樋熊信夫	大口悦子

就学援助費(9年度予定額)		
学用品・通学用品費(年額)		
小学校	1年	11,000円
	2～6年	13,150円
中学校	1年	21,500円
	2・3年	23,650円
新入学用品費		
小学校	1年	19,700円
中学校	1年	22,700円
体育実技用具費(スキー用具)		
小学校	1・4年	25,100円
中学校	1年	36,000円
修学旅行費(宿泊を伴うもの)		
小学校	5年または6年	実費
中学校	3年	実費
バス遠足等参加費		
		交通費・見学科のみ
自然教室・夏季訓練等参加費		
		(宿泊を伴うもの)
		交通費・見学科のみ
給食費		
		実費
その他		
		学校病による医療費の患者負担

教育委員会では、義務教育を受けることが経済的に大きな負担を伴う世帯(生活保護世帯に準ずる世帯)の児童生徒に対して、就学援助費を支給しています。

■問合せ 学校または地区の民生児童委員、教育委員会学校教育課(☎57-3111)へ。

## 就学援助制度をご利用ください

このマークは「障害者専用の駐車スペースのマーク」です。

つい先日、障害者の方から社会福祉事務所に手紙が届けられました。「最近、障害者でも車を改造して運転することができるようになり大変便利になりました。私も下半身麻痺で椅子の生活ですが、運転できることで病院の通院やリハビリ、買い物、その他のいろいろ出かけることができて大変助かっています。私に

健康な皆さん、マークの所には絶対に駐車しないでください。市で進めている「人にやさしい町づくり」にぜひ協力ください。



## 皆さんのマーク

知っていますか

とって車は自立のために欠かせないものです。

ところが困ったことに、せっかく障害者用に設けてある駐車場を無視して、そこに駐車する車が多くて困っています。一番困るのは雨や雪の中、病院に行っても他の車にふさがれて止めることができません。雪の降る中、椅子では遠くに車を置いてくるわけにもいかず困ってしまいます」という内容のものでした。

みんな、いきいき。

# サークル交流録

PART 72

美しい音色にひかれ、  
新規会員大募集中です。

●上新田大正琴・こぶしの会●

このコーナーでは、登場していただくサークルを募集しています。  
問い合わせは企画人事課広報広聴係 ☎57-3111 内線213へ。

美しい音色にひかれて始めた大正琴「こぶしの会」は、今年の8月で結成3年目に入ります。会員は50代～70代の13人です。上新田の村祭りでは野外ステージで、「さくらさくら」「星影のワルツ」を初めて演奏。下条地区福祉会に依頼された「一人暮らし老人の集い」では、アンコールに



初参加、  
大正琴第7回新潟県大会

え4曲も演奏して大変喜ばれました。また、昨年秋には大正琴の新潟県大会に初出場。千人を超える大観衆の前で無事演奏を終了したときは、感激のあまり抱き合って喜びました。個人的には親戚同士数人で、結婚式の披露宴などに着物姿で演奏し喜ばれてもいます。

人生90年時代といわれる高



村山先生を囲んで、男性の入会お待ちしております

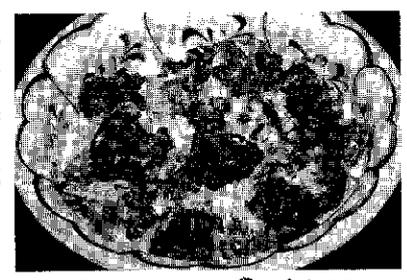
齢化社会において、老後を楽しく過ごすために趣味は絶対必要だと思えます。大正琴は耳で聴き頭で考え両手の指先を使うので、痴呆の予防になります。また、感情や意欲などを受け持つ右脳を働かせる非常に良い楽器だそうです。会員の中には琴を弾くことによっていやなことを忘れ、心が落ち着くという人もいます。

一つの曲の中にも難易度がありますので、自分の能力に応じてそれぞれ受け持つことができます。練習さえすれば年齢に関係なく、だれでも楽しく弾くことができるんですよ。私たちの会では男性も含め、もっともっと会員を増やしたいと考えています。経験の有無なんて関係ありません。ぜひ気楽な気持ちで入会してください。お待ちしております。

練習は、毎週第2・4火曜日の夜7時30分～9時30分まで上新田公民館で行っています。また、先生は津南町からおいでいただいている村山康子さんです。問い合わせは、代表：大淵民 ☎55-2388 へ。

## MENU 36

- 材料(4～5人分)  
 ブロッコリー…中2個(400g位)  
 カニ缶…1缶  
 塩…小さじ1/2  
 かたくり粉…大さじ1  
 固形スープの素…1個  
 牛乳…200cc  
 生クリーム…大さじ1 1/2  
 こしょう…少々



### ブロッコリーの牛乳煮

朝食にパン食の家庭が増えているこのごろ、簡単に手軽に出来、カルシウムと繊維質、ビタミンも摂れます。カニ缶の代わりにシヤケ缶等でも良いと思えます。もちろん和食にも合いますよ。

#### 〈作り方〉

- ①ブロッコリーは小房に分ける。
- ②水3カップを沸騰させ、固形スープの素1/2を入れ、①をかためにゆで、ザルに上

げる。湯は捨てる。

③ぬるま湯100ccで残りの固形スープの素を溶かし、牛乳200ccを加え、カニ缶を汁ごと入れて煮立たせる。

④塩、生クリームを入れ味を整え、水溶きかたくり粉でとろめをつけて出来上がり。(好みでこしょうを入れてもよい)

※ブロッコリーを煮すぎないように手早くゆでると、カニ缶によって塩分が違っているので、塩を加減するのが、おいしく食べる秘訣です。



湯沢テツさん  
(本町1下・☎52-3010)

●やまな会  
 {十日町市食生活改善推進委員協議会}

# 本気の本音

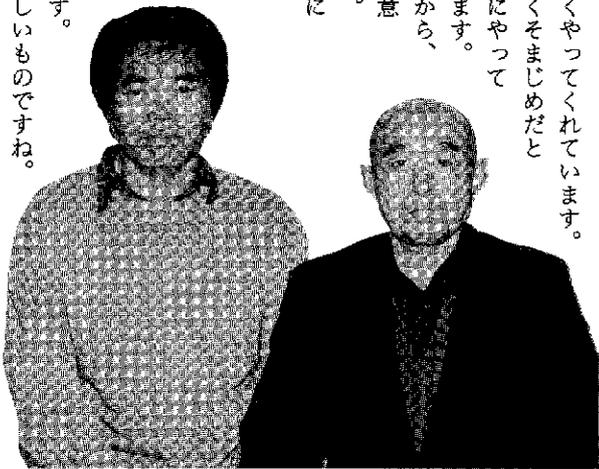
男から婿へ・婿から男へ

No. 12

**男** 光雄は家の仕事もよくやってくれていますが、性格を一言でいうと、くそまじめだと思います。村の役もじよじよにやっています。これから孫も大きくなるのだから、一家の大黒柱として健康に注意していつてほしいと思います。

**婿** 26歳で同じ村から婿にきました。父は仕事を一生懸命にやる人で、人のめんどろ見も良い人です。若いときから苦労を重ねてきたからなんでしょうね。父は、昔から血色も良く、歳をとっていない感じがします。健康に注意して長生きしてほしいものですね。

互いの健康を気遣う福嶋秀延さんと光雄さん(珠川)です。



このコーナーでは、登場していただく人を募集しています。問い合わせは企画人専課広報広聴係 ☎57-3111 内線213へ。

## 子供画廊

# じょうずに描けたね!!

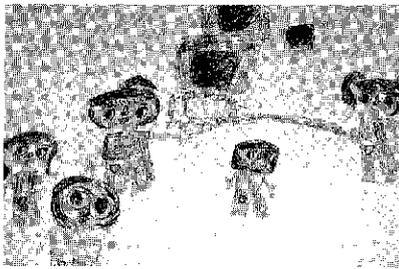
吉田保育園 144



友達とドッジボールをしている絵だよ。右上のボールを投げているのがボクなんだ。とつても早いボールを投げられるんだ。毎日しているよ。



春日達樹くん (6歳)



なわとびをしているの。なわの左をまわしているのが私よ。"おおなみこなみ"の歌に合わせて、なわとびをするのよ。



寺崎直美ちゃん (6歳)

見附の材木屋の5人兄弟の長女として生まれました。母を早く亡くしたので、幼い弟や妹のめんどうや家事をしなければなりません。こっば屋根の職人や大工、木挽き職人が多く出入りしていました。私はじろでお湯を沸かして来客にお茶を出したり、集金に行ったりしていました。私が若いころの見附は、機が盛んで、今はニットの製造が伸びてきているようです。25歳で主人と結婚。主人も見附の人で、機屋に行っていました。が、因縁があつて十日町機械に仕事に来ました。昭和17年の



TOKAMACHI  
その昔  
そして今

山谷トミさん (栄町) 86歳

このコーナーでは、登場していただく人を募集しています。問い合わせは企画人専課広報広聴係 ☎57-3111 内線213へ。

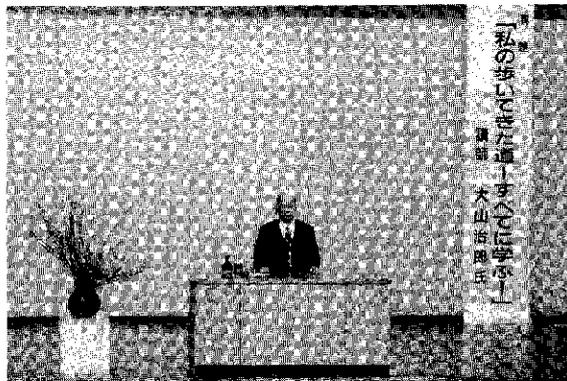
昭和19年に主人を戦争に捕られ、寂しい思いもしましたが、終戦後20日くらいで帰還してくれ、安堵しました。その後、主人も私も大病を患わずダイヤモンド婚を終えることができました。娘二人と4人の孫が授かりました。今は公民館本館の習字講座と園芸講座に通っています。公民館に通い始めて17年目になります。特に植木が好きで通うのが楽しみです。60歳くらいの私の娘みたいな人から仲間にしてもらって、ありがたいことです。顔を合わせるのが楽しみです。

## マラソン選手に転向 オリンピックを目指します

小林君を囲んでの語る会が3月1日(土)、南中学校の体育館で行われ、市内中・高生や一般市民約300人が参加しました。会ではまず、小林君が恩師「田中先生」との出会いや、早稲田大学での苦しい思い出などを披露。「今後はマラソンランナーに転向し、トップを走れるようになりたいです」とあいさつしました。

その後、会場から出された「毎日どれくらい走るんですか。肺活量は。足の寸法は。ウェイト調整はどのようにやるんですか」などの質問に、一つずつ丁寧に答えていました。また、本田市市長も駆け付け「今後もオリンピックを目指しがんばってください」と激励しました。

### 小林雅幸君と語る会



## 『試練も恵みなり』と プラス思考で生きぬく

中魚沼郡十日町市社会教育振興会(風間栄光会長)の主催で2月22日(土)、「生きる力」大学が市民会館で開催されました。当日は、吹雪にもかかわらず、約200人の参加者が講師(大山治郎氏)の話に熱心に聞き入っていました。

「生きる力」は昨年の中央教育審議会の答申にもうたわれているように、現在の子供たちにとって重要な教育課題であり、教育・PTA関係者にとって興味深いものでした。演題は、「私の歩いてきた道―すべてに学ぶ―」で、講師の生い立ち、生き方に基づいた講演内容に、ホール全体が静まり返り、人が生きていくうえで、何が大切なのかを考えさせてくれました。

### “生きる力”大学 (Part1)



# ALTERNATIVES®

Aaron Peters

エアロン・ピーターズ

During my stay here in Japan, I'd like to think I have learned a lot of things about Japanese culture. But in all my time here, there is one fascination I have never been able to understand. Why do Japanese people love plastic bags? Now the shop workers in town are used to me and my ways, but when I first arrived I could never leave a store without 15 plastic bags. It seems like sometimes people forget that plastic is made of oil, and the supply of oil is not infinite. It's OK to use them, but instead of burning them with the rest of the "moeru gomi", I would like to see the Japanese do what the Americans do-recycle!

日本に来て、日本の文化について学んだことはたくさんあると思います。しかし、いまだに理解できないのは、日本人を魅了しているある一つのことです。どうして日本人はビニール袋がこんなに好きなのでしょう。今は十日町の店の人も私のやり方に慣れてきたのですが、来たばかりのころは、店を出る時にはいつも15枚ほどのビニール袋を持ち帰っていました。時々、みんなビニール袋が石油から作られていて、その供給は無限ではないことを忘れてしまったのかと思うほどです。石油を使ってもいいけれど、他の燃えるごみと一緒に燃やしてしまう前に、日本の皆さんもアメリカ人と同じようにやってみたらどうでしょう。それは、リサイクルです。

## 心の温かい、甘い甘い 砂糖キビが届きました

2月24日(月)、暖かい沖縄市から砂糖キビが届きました。「小学校の教材として使ってください」と、上原清善さんという方からの善意の贈物です。贈物は魚沼の町村分を含めた105袋(約50本入り)の膨大な量です。教育委員会ではさっそく市内全校に配りました。

ここ馬場小学校(篠田正道校長)では4年生が社会科で沖縄の暮らしを勉強中でグットタイミングになりました。全員が見るのも初めての子供たちは、「とても甘い、ジュースみたいだ、上原のおじさんありがとう」といいながら味わいました。子供たちは大事そうに珍しい贈物を家へのお土産にもしました。

### 砂糖キビのプレゼント



## インドの皆さんの心に 刻み込まれた赤倉神楽

赤倉小学校(大野源校長)の子供たちが2月19日(火)から26日(水)の日程でインドを訪問し、日ごろ郷土学習で勉強している赤倉神楽を披露してきました。これは2月一か月間開かれた日本文化紹介事業にあたり外務省からの出演依頼を受けて、日本代表として参加したものです。

付き添いの父兄、先生を含めた25人の一行はニューデリーの広報文化センターや地元学校、日本人学校で気持ちよく踊ってきました。文化センターでは、インド全土に向けて流すテレビ取材を受けたり、また各学校では大歓迎を受けたりしました。子供たちは本場インドカレーのおいしさが忘れられないようです。

### 赤倉小学校インド公演



## 平成9年度の 主な保健事業

- ① 広域圏では十日町保健所の近くに精神障害者社会復帰施設(入所授産施設)を建設することになっています。これは、精神障害者が生活していくための共同住居と、必要に応じて訓練や指導をするための施設です。入所は定員20人で平成10年からスタートします。
- ② 平成8年度に一部、各地区公民館に自動血圧計を設置しました。平成9年度には十日町市公民館と六箇地区公民館に新たに設置します。毎日の健康管理のパロメーターとして、ぜひご利用ください。
- ③ 健康オリンピックを開催します。健康やウォーキングツアーに参加し、家族単位で健康度を競い合うもので、ポイント数により健康優良家族には豪華なプレゼントがあります。期間は今年9月に行われる「健康づくりフェア」から1年間です。詳しいことは後日市報に掲載します。ふるってご参加ください。
- ④ ウォーキングマップを作成して、屋外での「歩けあるけ運動」を進めます。
- ⑤ 健診をより受けやすくするために、健診の受付時間を次のとおり早めます。
  - ・胃がん検診の受付時間は午前7時30分です。
  - ・住民健診の受付時間を全地区で30分早めます。
  - ・下条地区で老人デイケアを始めます。家に閉じこもりがちな老人や痴呆老人から昼間集まっていただき、ゲームや軽体操などをします。参加してみたい人、どんなことをやっているか興味のある人は、どんどん顔を出してください。
  - ⑥ 下条地区の総合相談会場が1か所(上新田公民館)増えます。
  - ⑦ 平成7年度から「健康づくりフェア」で骨粗しょう症検診を行っていますが、大変関心が高いので、今年度は対象者を300人にして、希望者を募ります。申し込みが始まりましたら早めにお申し込みください。
  - ⑧ 「健康づくりフェア」を健康づくり関係団体とタイアップして行います。

日本一の健康都市をめざして

# すこやかEG-HO

● 問い合わせ係  
健康係 57-3111  
● 問保係

## 10年振りの 県知事賞受賞

平成8年度国民年金市町村広報コンクルの広報紙部門で、十日町市が県知事賞を受賞しました。県知事賞受賞は10年振りのこと。表彰式は2月21日(金)、県庁で行われました。



かけませんか

## 3月「子供映写会」

日時 3月22日(土)午前10時〜11時  
場所 少年育成センター(内容)スノーマン、紅ばら白ばら(アニメ)  
入場料 無料(問合せ)少年育成センター(勤労青少年ホーム内 ☎57-8918)

## インターネット講演会

日時 3月26日(水)午後4時〜5時  
30分(場所)ベルナティオ・フォーラムセンター(講師)黒沢誠氏(桐生広域インターネット協議会会長、桐生青年会議所前理事長)ほか3名  
テーマ インターネットを活用した地域振興(入場料)無料(申込み)あて インターネット研究協議会事務局(十日町ソフト開発(株)企画課(中川・小海) ☎57-9202)

## 山川静夫講演会

日時 3月18日(火)午後6時〜(5

## 寄付ありがとうございます

2月25日届け出分まで(敬称略)

●地域福祉事業へ＝小林由紀恵・正典・朋子(細尾・12,033円)古澤幹雄(安養寺・50,000円)柳ハル(高田町3東・30,000円)水落七之助・増男(新座3・50,000円)瀧澤啓一(本町1・香典返し100,000円)

●社会福祉事業へ＝たんぼぼ(昭和町1・56,675円)庭野日敬(東京都・1,000,000円)

●羽根川荘へ＝仲好会(6,400円)中条会(4,700円)

●歳末たすけあい基金へ＝佐藤昇(岩野・30,000円)桑原久直(泉町・58,342円)ボーイスカウト十日町一団(44,821円)立正佼成会十日町青年部(39,703円)長助お客様一同(6,314円)

●国際交流、文化スポーツ基金へ＝十日町中学校PTA運営委員会(12,937円)

●博物館へ＝滝沢栄輔(本町東1)池田貞治(泉町)田川文夫(田中町東)上村手一(寿町4)宮沢フミ(伊達1)小川信一(四日町2)

●情報館建設準備室へ＝高橋勝芳(高山4)小林善吉(泉町)来迎寺(川原町)丸山町30周年記念事業実行委員会、十日町踏青句会

時30分開場(場所)小出郷文化会館(講師)山川静夫(元NHKアナウンサー) 講演題 放送よもやま話  
入場料 無料(申込み)ユウザイ協会事務局(☎フリーダイヤル0120-1123849)

## 三三情報

●臨時福祉特別給付金の申請は3月25日(火)までに 給付金の内容及び申請方法は、市報2月25日号でお知らせしたとおりです。受給できると思われる人でまだ申請をしていない人は、早目に申請してください。●問合せ 社会福祉事務所高齢福祉係

●下水道の供用区域が広がります 3月31日から、次の区域が供用開始されます。つなぎ込みにご協力ください。●供用開始町内 高田町6、丸山町、川治上町1、城之古3、四日町新田1・2・3、南新田町1・2・3、本町7・1・2、新宮1・2、水沢1・2・3、馬場2・3・4、太田島1・2のそれぞれ各一部。この区域の家庭や事業所では①台所、風呂場などから出る汚水を下水道に流せるように改造してください。②浄化槽はできるだけ早く下水道に切り替えてください。また汲み取り便所は3年後の平成12年3月30日までに水洗便所に改造してください。③建物や新築したり、増築で便所を改造するときは、水洗便所でないことと建築することができません。●供用開始区域の縦覧(日時) 3月17日(月)〜28日(金) 場所 下水道課(下水道処理センター内)

## 水洗化普及率

処理区域	対象棟数	接続棟数	水洗化率
中央第1処理分区	2,572	2,464	95.8%
中央第2処理分区	1,683	1,511	89.8%
川治処分区	1,207	758	62.8%
公共下水道合計	5,462	4,733	86.7%
吉田北部地区	383	339	88.5%
特種公共下水道	309	118	38.2%

●問合せ 下水道課事務係(☎52-7441)

## ●し尿くみ取り料金の改定

し尿くみ取り料金が4月1日から10とあたり56円(現行53円)になります。また、最低量くみ取り料金を1回につき2百とまで、1・200円とさせていただきますので、ご理解をお願いいたします。●問合せ 十日町市川西衛生施設組合(☎52-3924)

## ●市営駅通り駐車場の維持管理委託

と定期駐車利用の申し込み 市営駅通り駐車場の維持管理運営を、4月1日から十日町セントラルパーキング協同組合(十日町商工会議所内)にお願いする予定です。利用できる時間と料金は当分の間現在と変わりません。また、4月からの定期駐車利用の申し込みは十日町セントラルパーキング協同組合にお願いします。●申込受付 3月24日(月)〜 ●料金 現行どおり ●定期券の交付 定期駐車券購入申請書(十日町セントラルパーキング協同組合にあります)により、現金と引換えに交付 ●申込み 十日町セントラルパーキング協同

## 春期ポリオ(小児まひ)生ワクチン投与

地区	期日	受付時間(場所)
新座中条下条	4月2日(水)	午後1時45分〜2時30分
十日町・吉田	4月3日(木)	保健センター
川治六箇大沢	4月4日(金)	保健センター

●日時・場所 ●該当する子 平成8年12月31日以前に生まれた幼児で、過去に未接種か1回のみの子。接種日現在7歳半に達した子は接種不可 ●投与の方法 1 6週間以上の間隔で2回実施。都合により間隔が離れた場合でも、2回受けてください。●投与を受けられない子 ①発熱していたり、著しい栄養障害のある子 ②過去1年間にけいれん症状を起こした子 ③下痢をしている子 ●投与前の注意 ①お子さんの健康状態をよく知っていて、予診票の記入ができる人が連れてきてください。都合のつかないときは、あらかじめ予診票を保健衛生課に取りにきてください ②投与前は健康管理に十分注意してください ③投与日は会場で体温を計ります ④「予防接種」と子どもの健康を必ず読んでください ●持参する物 ①母子健康手帳 ②印鑑(印鑑をついた予診票を持参するときは除く) ③体温計 ④市内に住民登録をしていないときは、住民登録をしている市町村から「予防接種実施依頼書」をもらってきてください。●問合せ 保健衛生課 保健衛生係

## ゆずりますす ゆずってください

\*消費者協会(商工観光課☎52-5569)へ。

品名	規格	希望価格
オイルヒーター	1200W	5千円
ミツビシ軽トラック	1700cc、26.00寸 後H10.6	相談で
テニスラケット	硬式用・新品	//
等身太ミラー		1万5千円
クローゼット	木製・新品	3万円以上
食卓テーブル	木製 椅子2個付	1万円以上
地球儀		相談で
磁器マットレス	セミダブル	//

品名	規格	希望価格
コンプレッサー	100V	相談で
ぶらさがり健康機		//
アルペンスキー一式	小学生用 4セット	//
エレクトーン	2台	//
トレッドミル	電動	//
家庭用溶接機		//
乳母車		//
テレビ	21型	//
クロカンスキー一式	くつ 26~26.5cm	3千円
クロカンスキー用くつ	23.5~24cm	2~3千円
50ccスクーター		2万円

組合(☎57-5111)  
◆第48回雪まつり「雪だるま大作戦」  
抽選会当選者(敬称略) ▼1等「イ  
ンスタントカメラ」 中林忠次(本町  
6-1) ▼2等「コンパクトカメラ」  
大阪屋(本町2) 庭野徳治(上原)  
上村隆治(北新田2) 村山英一(千  
歳町2) 村山公三(高山4) ▼3等  
「デイズ」二目覚し時計 小宮山清  
一郎(瀬野) 遠田勇作(川治) 樋口  
裕也(岩野) 生越克巳(上新田3)  
田川文夫(田中町東) ▼4等「CD  
券」阿部行雄(千歳町2) 関口國雄  
(小泉) 西野政男(島) 関口光陸(川  
原町) 福島秀延(珠川) ▼5等「ト  
ラベルウォッチ」小海俊明(袋町西)  
阿部伸一(新座1) 南雲英雄(本町  
4) 水落幸策(瀬野) 草野宏(山本  
1) 高橋博(蟹沢) 金子登喜雄(住  
吉68) 春日佳行(高山4) 大島裕(下  
条4) 田村新一(瀬野)

## 参 加しませんか

### 春まち、人まち 心まちシンポジウム

■日時 3月16日(日)午前9時30分  
■場所 11ラポート十日町(本町2)  
■参加費 無料(ただし交流会参加  
者は5千円) ■問合せ 11まちづくり  
シンポジウム実行委員会(十日町地  
域広域事務組合内☎57-2285ま  
たは57-2637)

### 第5回手打ちソバの会

■日時 3月23日(日)午前9時~■場  
所 11 枯木又分校体育館 ■参加費 大  
人 2千円(ただし酒、ビールを飲  
む人はプラス5百円)、中・高生 千  
円、小学生 5百円 ■その他 11 枯木  
又産コシヒカリ・黒米入りおにぎり  
あり ■申し込み 3月20日(木)までに阿

## 部広志(☎59-2210) のって・みて・ふれて発見 ほくほく線招待

十日町法人会では、地域社会貢献  
事業として、「ほくほく線で行く上越  
科学館見学会」を開催します。

■日時 4月12日(土) 午前10時5分  
十日町駅発 ■募集人員 35人(中  
学生) ■参加費 無料 ■申し込み 3  
月20日(木)までにハガキに学校名、氏  
名、学年、電話番号、保護者名を記  
入し(十日町法人会(十日町商工会  
議所内)☎57-5111)

## 養護老人ホーム妻有荘 ボランティア募集

■デイサービス 4月21日(月)~25日  
(金)午後1時~3時30分、バスハイク、  
お花見の手伝い ■養護老人ホーム 11  
毎週月・金曜日、午後1時30分~4  
時、特浴後の介助、水分補給、4月  
7日(月)~11日(金)、4月21日(月)~25日  
(金)午前9時~11時、リネン交換 ■関

## ヘルシーチエック& 体力テスト

■日時 3月27日(木)午後7時~■場  
所 11 総合体育館 ■指導 11 関口陽子  
さん、曾根清一さん ■参加費 3百円  
(コンピュータ診断料) ■申し込み  
11 総合体育館(☎52-4377) 当  
日申込み可

## 第3回 上越国際当間スキー場カーニバル

女性に限り  
ナイター券無料!!  
スノーチュービング設置!!



3月22日(土)  
当間第1ゲレンデにて



第12回  
十日町当間カッパGS大会  
3月20日(雪の日の日)  
〈当間第2ゲレンデ〉

### 雪上宝探し

〈17:00~18:00〉  
この広いゲレンデの中  
から宝を探そう!

### 雪上屋台

〈17:30~21:00〉  
いろいろな屋台があるよ。  
お楽しみに...

### たいまつ滑走

〈20:00~〉  
スキー・ボード問わず  
参加者募集します。

### 当間汁無料サービス(18:00~)

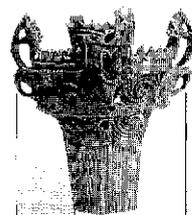
このカーニバルの時しか味わえない  
特製当間汁。  
限定サービスですのでお早めに

### 花火大会

〈20:00~〉  
当間の夜空が  
幻想的に...

### 地酒サービス

〈18:00~21:00〉  
にがり酒を飲んで  
寒さなんて吹っ飛ばせ



# ふる里の歴史散歩

節季市

市史編さん室

120



節季市ではヤツメウナギも売られていた(写真中央・昭和31年)

「十日町市史」の編さんもようやく大詰め段階に入り、本欄の「ふるさと歴史散歩」も今回が最終となりました。

そこで、チンコロの節季市を振り返ってみたいと思います。一年を春夏秋冬に分けてそれぞれを節と呼びました。その節の終わりを季ということ、節季といわれます。節季はまた、年の暮れを指すことが多いので、年末・歳末と同じ意味になります。

昔は太陰暦(旧暦)を使っていたから、節季市は十二月に開かれる市であったわけで、冬越しするための食糧や野菜、日用雑貨品が売られました。雪中の暮らしに必要なワラ工品が、近村の農家から山のように背負い込まれて、それがみんな売れていきました。

節季市がいつごろ始まったか分かりませんが、文化二年(一八〇五)に書かれた「十日町組地誌書上帳」には、「十日町開闢以来」のこととあり、十二月中に六回開かれていたと述べています。太陽暦(新暦)の一月十日が初市となったのは、明治四十四年からのことです。

昭和初年までは、毎回が大層なにぎわいで、千人もの売り手がびっしりと並んでいたという記録があります。子供たちが、「市々チンコロ落とせ金落とせ」と歌っていたものだと言いました。

雪国の風物詩と懐しまれてきた節季市も、生活様式の変化に伴って商品も売り手も大変わりし、チンコロだけがわずかに昔を偲ばせています。

## Baby

すくすく赤ちゃん

**樋口 未来ちゃん** 平成7年8月25日生まれ 新宮2

未来に美しく羽ばたいてほしいと、父さん母さんが名付けてくれたの。方セットから流れる歌に合わせて踊るのよ。特にウルトラマンの歌が大好きなの。お兄ちゃんの影響がもしれないわね。あと、動物の絵本がとっても好きなの。おばあちゃんといっしょに見るの。キリンさんやライオンさん、ゾウさんの名前を覚えたいのよ。

## とおがまち 自然

120

すいせい

ヘール・ポップ彗星

西高東低の冬の気圧配置がゆるみ、移動性高気圧による三寒四温の春めいた気候になり、夜空の星々も鮮やかです。

今、昨年の百武彗星につづいて、ヘール・ポップ彗星(写真は川西町の南雲敏雄氏撮影)という「ほうき星」が、明け方北東の空のはくちょう座の近くに0〜1等くらいの明るさで見えています。

「ほうき星」の名の由来である彗星の頭部(コア)から太陽の反対側に伸びる青みがかった「イオンの尾」と赤みがかった「ダスト(塵)の尾」を観察することができます。3月22日ころ地球に、4月1日ころ太陽に最も近づき、最も明るく見えるといわれています。

3月の下旬からは、明け方北東の空と夕方北西の空にW形のカシオペア座の近くに見えるそうです。双眼鏡で見ると更にきれいです。

## ホットひと息 編\*集\*室

3月に入り、全国の小学生からの「雪国」の問い合わせがめっきり減りました。問い合わせが少なくなると、今年も春がそこまできていると感じます。でも、まだまだ寒い日が続きますので風邪には注意したいものです。

冷えた朝は雪の原も凍り、凍みわたりができるようになりました。幼いころ、町内の年長者を先頭に山に分け入り、木登りやそり遊びをしたことを思い出します。今は体重も当時の何倍かになり、雪に飲み込まれそうで、とても凍みわたりや山遊びができそうにありません。そのかわり、体重を生かせるスノーシュービングに挑戦しようかなと思っています。ウオーキングが長続きしなかった(笑)です。

## 十日町市民の動き

(1月末日現在)

■人	□	45,153人(前月比 + 7)
	男	22,179人( 〃 + 4)
	女	22,974人( 〃 + 3)
■世帯数		12,862(前月比 + 9)